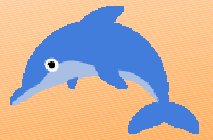


昭和小まなび通信



～ 学校・家庭・地域で はぐくむ昭和の子どもの夢・未来 ～
「エコ活動・環境教育」編

H24.1.13

「夏休み省エネチャレンジ・学校表彰」 特賞 (府内4校) を受賞しました!

「夏休み省エネチャレンジ」とは、夏休みの一週間、エコチェックシートを利用しながら家族ぐるみで省エネに取り組んでいくというものです。昭和小学校は、京都府全体の中で一番多くの家庭が参加した学校として、「参加世帯数部門」で第1位(531世帯参加)となり、「特賞」を受賞しました。また、同時に、本校の環境教育、エコ活動の取組も評価されましたので、以下に紹介します。



表彰式に出席した林綾香さんと澤田千穂さん

委員会活動で、学校全体で・・・



フラワー委員会
「ギンナンの収益金を被災地へ」



エコロジー委員会
「ペットボトルのキャップで、ワクチン購入を」

委員会活動や行事・取組の中で、身近な環境問題を主体的に考え、行動できるように工夫しています。



ちょこっとボランティア
「草引き・溝そうじ」

夏休みの取組として・・・

昭和小学校(531名)の取組結果

項目	家族実施率
シャワーを出しっぱなしにしない。	85%
エアコンはできるだけ使わない。	70%
電気はこまめに消す。(付けっぱなしにしない)	80%
テレビを見る時間を1日1時間短くする。	56%
自動車の使用を控える。(自転車や徒歩で)	71%
自分の買い物袋で買い物に行く。	66%

家庭での地球温暖化対策を推進するため、夏休みの1週間に、親子で行った省エネの取組をチェックシートに記入する「省エネチャレンジ」を、今年度は積極的に呼びかけました。

昭和小学校(531名)の削減できた二酸化炭素量
959,690g (30Lのゴミ袋の数にすると17076個分)

(家族実施率 = 取組の1週間に家族全員が取り組んだ割合)

各教科等の学習の中で・・・



3年生 総合的な学習の時間
「オオムラサキの観察」



2年生 生活科
「やさいを育てよう」



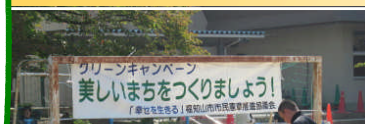
3年生 社会科
「畑で働く人々の生活」

各学年の教科、総合的な学習の時間の取組として、「環境教育」を扱います。

ねらいは、「地球と人間および環境問題の科学的認識を深める。」ことです。

地域のみなさまとともに・・・

～ 昭和学区親子クリーンキャンペーン



親子・地域で対話しながら、学校までの通学路を清掃します。



自治会・民生児童委員・老人会・青少協・PTA・学校
みんなで協力して、校区を美しくします。

「自然や社会の身近な問題に関心を持つ子」「動植物を愛し、生命を尊重する子」「環境問題を主体的にとらえ行動にうつす子」(環境教育で育てたい子ども像)を目指して、家庭、地域の皆さまとともに取組をすすめていきます。